

<本件に関するお問い合わせ先>

日本銀行札幌支店 営業課（電話011-241-5232）

ホームページアドレス <https://www3.boj.or.jp/sapporo/>

<当店ホームページ>



2020年11月25日

日本銀行札幌支店

金融経済概況

【全体感】

北海道地域の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあるが、経済活動が徐々に再開するもとの、持ち直しつつある。

すなわち、個人消費は、引き続き低い水準となっているが、徐々に持ち直している。観光は、引き続き厳しい状況にあるが、徐々に持ち直している。輸出は横ばい圏内の動きとなっている。住宅投資は弱めの動きとなっている。設備投資は減少している。公共投資は高水準で推移している。生産は下げ止まっている。

雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

【各論】

1. 需要項目別動向

公共投資は、高水準で推移している。

公共工事の発注の動きを示す公共工事請負金額は、高水準で推移している。

輸出は、横ばい圏内の動きとなっている。

主要品目別にみると、食料品などで横ばい圏内の動きとなっている。この間、輸送用機器では、持ち直している。

設備投資は、減少している。

9月短観（北海道地区）における2020年度の設備投資は、前年を下回る計画となっている。

個人消費は、引き続き低い水準となっているが、徐々に持ち直している。

サービス消費、百貨店販売などでは、引き続き低い水準となっているが、経済活動の再開に伴い、徐々に持ち直している。日用品や食料品では底堅い動きとなっている。

観光は、引き続き厳しい状況にあるが、徐々に持ち直している。

住宅投資は、弱めの動きとなっている。

新設住宅着工戸数をみると、持家は弱めの動きとなっている。貸家は低水準で推移している。分譲は高めの水準で推移している。

2. 生産

生産（鉱工業生産）は、下げ止まっている。

主要業種別にみると、電気機械などでは下げ止まっている。輸送機械では持ち直している。食料品では、一部に弱めの動きがみられるものの、横ばい圏内の動きとなっている。紙・パルプでは低水準で推移している。

3. 雇用・所得動向

雇用・所得情勢をみると、労働需給、雇用者所得ともに弱めの動きがみられている。

4. 物価

消費者物価（除く生鮮食品）は、エネルギー価格を中心に前年を下回っている。

5. 企業倒産

企業倒産は、低水準で推移している。

6. 金融情勢

預金残高は、法人預金、個人預金ともに増加している。

貸出残高は、法人向け、個人向けともに増加している。

貸出金利は、既往ボトムの水準で推移している。

以 上